

## 千葉県最低賃金ならびに特定(産業別)最低賃金に関する意見書

千葉県最低賃金に関するこれまでの真摯なご対応に敬意を表します。

日本経済は、回復基調にありますが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いています。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要があります。

2025年春季生活闘争では、労使の懸命な努力で賃金の引き上げに取り組まれていますが、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっています。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができます。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていないのが実態です。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっています。

連合が 2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にあります。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請します。

地域別最低賃金の「全労働者について賃金の最低限を保障する安全網」とは別に、特定(産業別)最低賃金の役割・意義は、企業内における賃金水準を設定する際の労使の取組みを補完する点、公正な賃金設定、企業間における公正競争に資する点にあります。また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、労使の前向きな議論が必要です。賃金コストの企業間格差是正、ダンピング競争防止に向けて金額改正の議論をすべきではないかと、おおよそ 3 割以上の労働者が申出しているということを尊重していただきたく、下記の通り意見を申し出るものです。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差は正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差を正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千葉連絡会 会長

労組名

マルヤ  
代表者名  
中央執行委

オニ

千葉地方最低賃金審議会 会長 殿

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が 2024 年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

JAM東京千葉県連絡会

会長

労組名

代表者名

JAM東京千葉  
葛飾精鋼労働組合

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

J AM東京千葉県連絡会

会長

労組名 美和電気労働組合千葉支部

代表者名

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京

連絡会

会長

労組名

セイコー労働組合

代表者名

執行委員長

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千

車絡会

会長

労組名

セイヨー労働組合 幕張支部

代表者名

支部長

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が 2024 年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

J A

連絡会

会長

労組名 大日本労働組合

代表者名

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差を正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差を正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千葉県連絡会 会長

労組名 不ニサッショニオン千葉支部 代表者名

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名 宮地エンジニアリング労働組合 代表者名

千葉地方最低賃金審議会 会長 殿

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千葉連絡会 会長

労組名 JAM東京千葉ダイヤモンド労働組合 代表者名

〒299-0247 千葉県袖ヶ浦市  
雄の森385-42 執行委員長

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名

横河ブリッジ労働組合

代表者名

千葉地方最低賃金審議会 会長 殿

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

J AM東京千葉労働組合連絡会

会長

労組名

尾崎製作所労働組合

代表者名

印

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差を正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差を正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名 J A M 東京千葉  
ヤスタファインテ労働組合

代表者名

千葉県鴨川市北風原938

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が 2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名

成和技研労働組合

代表者名

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差を正しく解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差を正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名

新三興鋼管労働組合

代表者名

執行委員長

千葉地方最低賃金審議会 会長 殿

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名 MHIハセック労働組合

代表者名

執行委員長

〒287 千葉県香取市山之辺261  
-0042 電話(0478)58-5330

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千葉 千葉県連絡会 会長

労組名

セイコー労働組合  
高塚・大野支部

代表者名

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が 2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

JAM東京

連絡会

会長

労組名

クボタ京葉ユニオン

代表者名

執行委員長

〒273-0018

千葉県船橋市栄町

2-16-1

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が 2024 年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

[千葉 千葉県連絡会]

会長

労組名 東京建

組合

代表者名

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少數にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が 2024 年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名

TDK労働組合 東日本

代表者名

本部長

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少數にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が 2024 年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

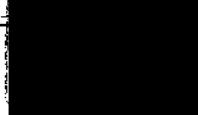
### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

J AM東京



連絡会

会長

労組名

小島労働組合

代表者名

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少數にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差は正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差は正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名 日鉄SGT代労働組合

代表者名

275-0001  
千葉県習志野市東習志野7-4-4

千葉地方最低賃金審議会 会長 殿

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千葉 千葉県連絡会

会長

労組名 セイコーソリューションズ労働組合

代表者名  
執行委員長

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

JAM東京千

連絡会

会長

労組名

代表者名

東邦シートフレーム労働組合

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が 2024 年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で 1,220 円、単身者世帯でも月額 201,000 円であり、現在の千葉県の最低賃金 1,076 円で 1 日 8 時間、1 か月 22 日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額 1,000 円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年 7月

J AM東京千葉 千葉県連絡会

会長

労組名 大亞真空労働組合

代表者名

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働ける環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

記

### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

以上

2025年7月

J AM東京千

連絡会 会長

労組名 ホリキリ労働組合

代表者名

千葉県八千代市上高野 1827-4

## 2025 年度 最低賃金引上げに関する要請書

日本経済は、回復基調にあるが、歴史的な円安や長引く物価高騰に実質賃金が追いつかず、個人消費は抑制された状況が続いている。実質賃金が継続的に上昇することにより個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要がある。

2024年春季生活闘争では33年ぶりに5%台の賃上げが実現したものの、生活が向上したと実感している人は少数にとどまっている。多くの人が生活向上を実感し、将来への希望と安心感を持つことができてこそ、賃金、経済、物価を安定した巡航軌道に乗せることができる。しかしながら、大幅な賃上げができたのは一部の大企業にとどまり、千葉県内の中小企業で働く多くの労働者、パートタイム労働者、有期雇用契約等で働く労働者には十分に行き届いていない。また、労働力人口減少が不可避である中、将来にわたり人材を確保・定着させ、社会全体の生産性を高めていくには、継続的な「人への投資」が必要であり、賃上げが必要不可欠なものとなっている。

連合が2024年に試算した千葉県内の労働者が最低限の生活を営むにあたり必要な賃金水準(※通称「連合リビングウェイジ」)は時間給で1,220円、単身者世帯でも月額201,000円であり、現在の千葉県の最低賃金1,076円で1日8時間、1か月22日間働いたとしても、この水準を下回っている状況にある。より安心して働く環境をめざし、また、全国各県の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においてはステップを踏む審議を強く要請する。

また、同一産業内の賃金格差是正や人手不足解消に取り組む中で、魅力的な産業を目指して申し出る特定(産業別)最低賃金の金額改正に対しては、真摯に受け止め、労使の前向きな議論を強く要請する。

### 記

#### 1. 千葉県最低賃金の改定

全国の最低賃金が時間額1,000円以上になるよう、千葉県においては連合リビングウェイジに基づく生活に最低限必要な額として1,220円をめざし、今年度の引き上げ額を審議すること

#### 2. 特定(産業別)最低賃金の存続

必要性の審議にあたっては、通常労働者と有期雇用契約等の労働者の同一労働同一賃金(均等・均衡待遇)を実現させるべく、同一産業内の賃金格差是正をめざす目的や意義をもつ特定(産業別)最低賃金を存続させること

2025年 7月

以上

JAM東京連絡会 連絡会 会長

労組名

エバリック労働組合

代表者名